

物 価 高 対 策

○ 令和 7 年度 2 月補正予算

- 低所得のひとり親世帯への経済支援（新規） [514百万円]
- 生活困窮に直面する高齢者等に対する支援（新規） [295百万円]
- 医療機関や薬局等における診療に必要な経費の物価高騰に対応するための支援（拡充） [932百万円]
- 県内中小企業・小規模企業の販路開拓・取引適正化支援（拡充） [47百万円]

○ 令和 8 年度当初予算

- 県内中小企業・小規模企業への経営改善支援（継続） [112百万円]
- 県内中小企業・小規模企業・農水産事業者への金融支援（継続）
[682百万円]（融資枠は約311億円）

共生社会の充実

○ 令和8年度当初予算

- 「みえ地域日本語教育支援センター（仮称）」の新設（新規）
[49百万円]
- 外国人地域サポーターの登録制度の構築（新規） [3百万円]
（県と外国人コミュニティ間の情報伝達を担う橋渡し役）
- 外国人児童生徒巡回相談員、外国人生徒支援専門員、日本語指導アドバイザーの配置（継続） [153百万円]
- 県内企業を通じた外国人労働者への日本語教育プログラムモデル事業の実施（新規） [10百万円]



令和8年度 当初予算等のあらまし

1. 令和7年度2月補正予算の主要事業

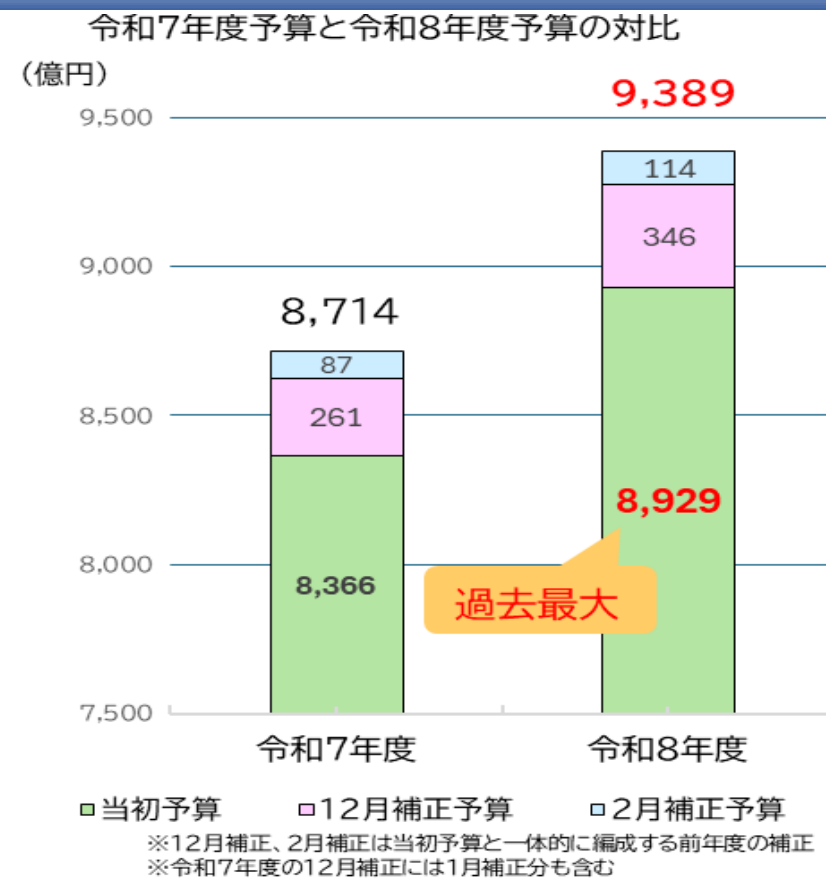
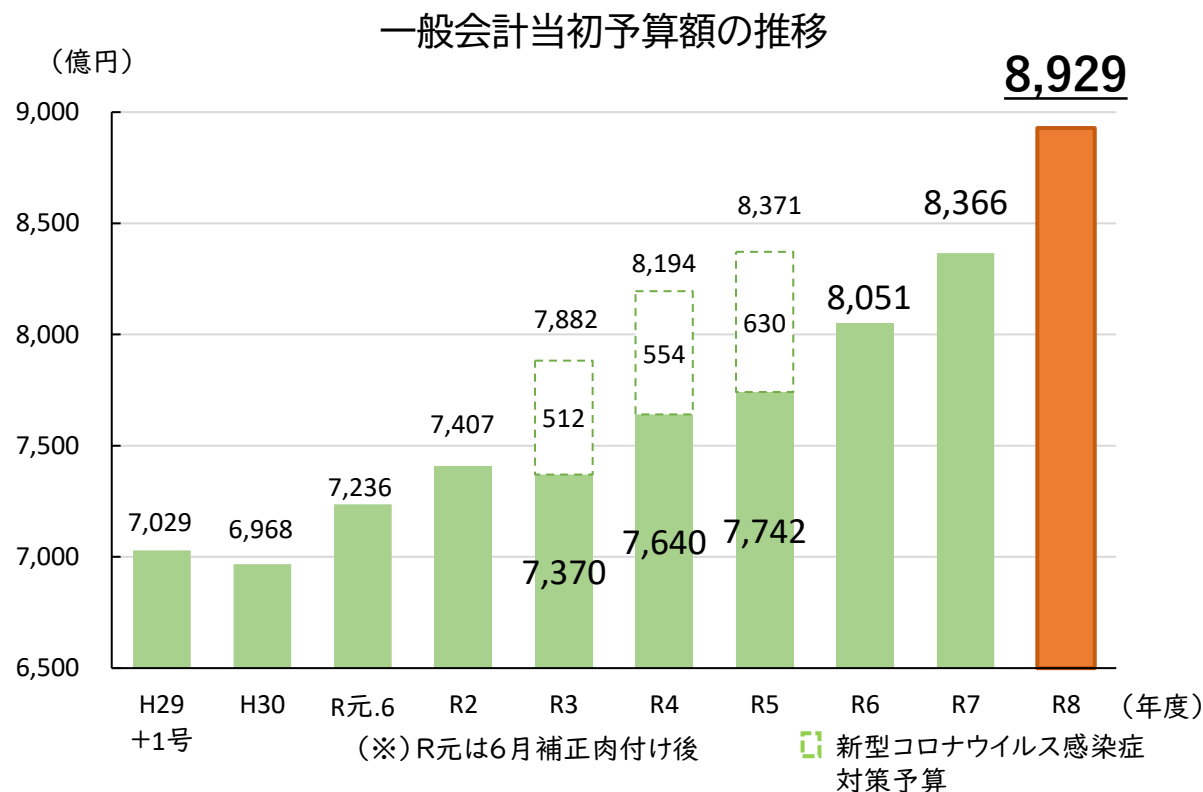
2. 令和8年度当初予算の主要事業

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| (1)南海トラフ地震対策の強化 | (8)成長産業の育成、再生可能エネルギーの導入促進 |
| (2)医療・介護提供体制の確保、健康づくり | (9)農林水産業の振興 |
| (3)防犯等安全・安心の確保 | (10)持続可能な観光地づくり |
| (4)子どもの健やかな成長を支える環境づくり | (11)インバウンド等に向けた戦略的な観光誘客 |
| (5)実効性のある人口減少対策の推進 | (12)世界遺産 熊野古道を生かした誘客 |
| (6)文化振興 | (13)公共交通の確保・充実 |
| (7)多文化共生の推進 | (14)公共事業 |
| | (15)三重県誕生150周年記念事業 |
| | (16)総合計画の推進 |

3. 令和8年度に制定予定の主な条例

三重県

- 令和8年度当初予算の一般会計は、**6.7%増の 8,929億円** 過去最大
- 当初予算と一体的に編成する前年度の補正予算と合わせた
16か月予算としては **9,389億円**

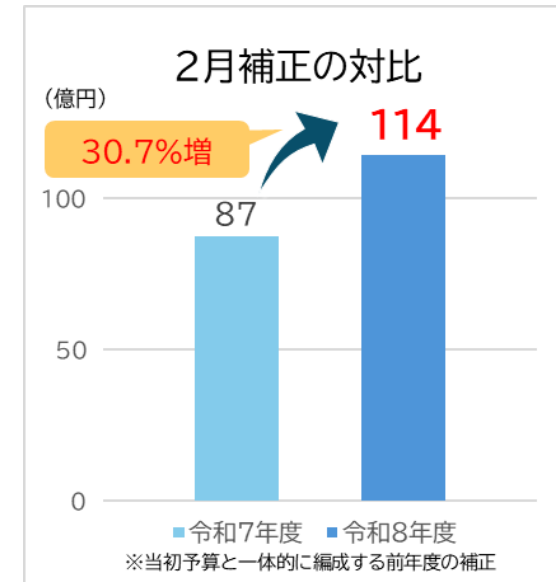


物価高やエネルギー高騰に直面している生活者、事業者への支援

- 2月補正予算の規模は**114億円**
前年度の令和6年度2月補正（87億円）よりも**30.7%の増**

○ 主要事業

- 低所得のひとり親世帯への経済支援 [514百万円]
- 生活困窮に直面する高齢者等に対する支援 [295百万円]
- 医療機関や薬局等における診療に必要な経費の物価高騰に対応するための支援 [932百万円]
- 県内中小企業・小規模企業の販路開拓・取引適正化支援 [47百万円]





県民の皆さんが安全・安心を感じながら元気に暮らせるよう、「みえ元気プラン」の最終年度として、これまで積み重ねた基礎を生かしつつ、本県がさらに発展していくための取組を推進

(※)は政策集関連

○ 子どもの健やかな成長を支える環境づくり、実効性のある人口減少対策の推進

- ①「みえ子ども・子育て応援総合補助金」の西立支援強化と横展開の促進(※) [330百万円]
- ②児童相談所と警察が迅速に児童虐待の情報共有を行うシステムの構築 [14百万円]
- ③学校問題ADR（裁判外紛争解決手続）等の導入(※) [4百万円]

○ 南海トラフ地震対策の強化

- ④スフィア基準をふまえた避難所環境改善、孤立地域対策、津波避難タワー整備等の市町支援（いのちを守る防災・減災総合補助金）(※) [398百万円]

○ 多文化共生の推進

- ⑤「みえ地域日本語教育支援センター（仮称）」の新設 [49百万円]

○ 観光振興

- ⑥インバウンド受入環境整備の支援とプロモーションの強化(※) [726百万円]
- ⑦世界遺産 熊野古道を生かした誘客 [234百万円]

○ 産業振興

- ⑧ペロブスカイト太陽電池の実証支援(※) [15百万円]
- ⑨洋上風力発電に係るサプライチェーン構築、データセンター等への再エネ電源を活用した取組の基礎調査や研究(※) [5百万円]
- ⑩節水型乾田直播栽培技術等の実証試験 [10百万円]

2. 令和8年度当初予算の主要事業

一般会計総額 8,929億円
[前年度比563億円(6.7%)増]

□当初予算と一体的に編成する補正予算の事業も含む。(※)は政策集関連事業。

(1) 南海トラフ地震対策の強化

R8当初：619.7億円 [前年度比2.1%増]

Ⅰ. 県民の命と尊厳を守る / 1. 安全・安心な暮らしの実現

- **避難所環境改善**、孤立地域対策、津波避難タワー整備等の市町支援(※)

(いのちを守る防災・減災総合補助金) [398百万円]

スフィア基準をふまえた指定避難所のプライバシー確保・滞在性向上のため、
避難所環境改善事業枠をR7年度比で倍増(R7:4千万円⇒R8:8千万円)



避難所環境改善

- 「**三重県南海トラフ地震対策推進条例(仮称)**」の制定の着手と
「**三重県広域受援計画**」の改定(※) [28百万円]



津波避難タワー(紀宝町)

(2) 医療・介護提供体制の確保、健康づくり

R8当初：43.3億円 [前年度比51.9%増]

Ⅰ. 県民の命と尊厳を守る / 1. 安全・安心な暮らしの実現

- **新たな地域医療構想の策定**に着手 [29百万円]
- 「**三重県医師確保計画**」の見直しや「**医師偏在是正プラン**」の策定(※) [838百万円]
- 看護職員、薬剤師、介護人材確保に係る計画等を見直しと取組の推進(※)
(助産師の応援出向や薬学生の修学資金の支援、外国人介護人材の確保など) [68百万円]
- **分娩取扱施設**の施設・設備整備や施設継続、承継後の安定経営への支援 [578百万円]

人口動態の変化や昨今の医療機関の厳しい経営状況等をふまえ、
医療需要等の調査分析を実施



(3) 防犯等安全・安心の確保

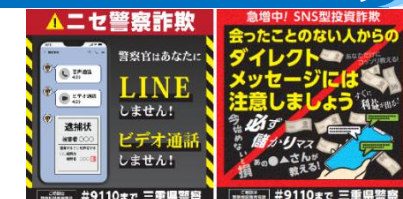
R8当初：33.4億円 [前年度比8.0%増]

Ⅰ. 県民の命と尊厳を守る / 1. 安全・安心な暮らしの実現

- **特殊詐欺等の被害から県民を守るための広報啓発** [28百万円]

過去最多の被害

特殊詐欺：発生件数487件、被害額約18億円 SNS型投資・ロマンス詐欺：発生件数362件、被害額約34億円※令和7年暫定値



2. 令和8年度当初予算の主要事業

(4)子どもの健やかな成長を支える環境づくり R 8 当初：96.7億円 [前年度比8.5%増]

1 県民の命と尊厳を守る
/ 2. 子どもの健やかな成長を支える環境づくり

妊産婦・乳幼児ケアなど

保育士確保など

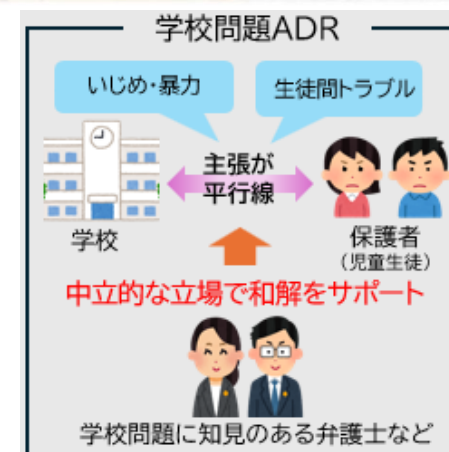
- 子育て環境の充実や、仕事と子育ての両立に向けた取組の支援
さらに、新たな子どもの居場所づくり補助金の創設による
働く子育て世帯の支援(※)
(みえ子ども・子育て応援総合補助金+子どもの居場所づくり補助金) [330百万円]
- 児童相談所と警察が迅速に児童虐待の情報共有を行う
システムの構築 [14百万円]
- 子ども医療費補助金は新たに中学生通院医療費を対象に拡大
(補助率1/8) [116百万円]



R5:未就学児の現物給付に係る所得制限の一部廃止(+1.3億円)
R6:医療費補助の対象を中学生年齢の入院まで拡大(+1.5億円)
R7:現物給付に係る市町補助の対象を中学生年齢の入院まで拡大(+1.9億円)

- 5歳児健診に係る研修や医師派遣に係る市町支援(※) [11百万円]
- 学校問題ADR (裁判外紛争解決手続) 等の導入(※) [4百万円]
- 自己肯定感を涵養する取組の更なる推進(※) [2百万円]
- 学校給食への地場産物の活用促進に向けた新たな連携モデルの構築(※) [5百万円]

教員用の研修動画の作成と展開



2. 令和8年度当初予算の主要事業

(5) 実効性のある人口減少対策の推進

R8当初：150.3億円 [前年度比6.3%増]

Ⅱ. 未来を拓く / 5. 実効性のある人口減少対策の推進

<ジェンダーギャップ解消>

- アンコンシャス・バイアスの解消に向けた取組の推進(※)

[19百万円]

企業トップ・リーダー層対象のワークショップ、働く女性対象の階層別講座やロールモデル交流会、若年層等を対象とした啓発

- 条例の制定に向けた検討(※) [4百万円]

- 新たな子どもの居場所づくり補助金の創設による働く子育て世帯の支援 [30百万円] 【再掲】

「みえ子ども・子育て応援総合補助金」による好事例を横展開

<移住促進>

- 「三重県移住促進計画（仮称）」の策定(※) [7百万円]

- AIを活用した移住相談の仕組みの構築 [3百万円]



(6) 文化振興

R8当初：3.8億円 [前年度比46.9%増]

Ⅱ. 未来を拓く / 4. 住みやすさ・にぎわいの創出

- 県立美術館でSOMP O美術館等と連携した「アルバール・マルケ展（仮称）」等の開催(※) [85百万円]

(7) 多文化共生の推進

R8当初：2.1億円 [前年度比61.5%増]

Ⅱ. 未来を拓く / 4. 住みやすさ・にぎわいの創出

- 「みえ地域日本語教育支援センター（仮称）」の新設 [49百万円]

一元的相談窓口の開設、
オンライン教室・オンデマンド学習等を実施

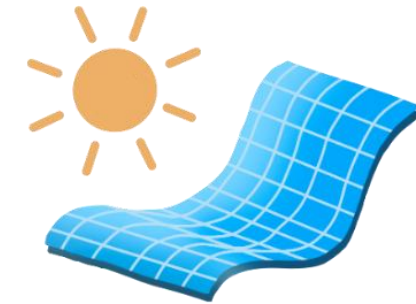
2. 令和8年度当初予算の主要事業

(8) 成長産業の育成、再生可能エネルギーの導入促進

R8当初：32.1億円 [前年度比14.6%増]

Ⅱ. 未来を拓く
/ 1. 時代の変化と潮流を捉えた産業振興

- 県外スタートアップ企業の新たな誘致に向けた実証フィールドを
活用した取組の支援(※) [67百万円] ・都市部の事業共創施設と連携した県内実証フィールドの提供
- 半導体関連産業のさらなる振興のための新たな方針の策定、情報発信や半導体人材の育成 [21百万円] ・県内企業との連携による屋内外での実証
- ペロブスカイト太陽電池の実証支援(※) [15百万円]
- 環境学習情報センターでのペロブスカイト太陽電池を用いた
体験型展示 [10百万円]
- 洋上風力発電に係るサプライチェーン構築、データセンター等への
再エネ電源を活用した取組の基礎調査や研究(※) [5百万円]



<ペロブスカイト太陽電池>
薄く、軽く、柔軟な特性を有する

(9) 農林水産業の振興

R8当初：78.4億円 [前年度比1.9%増]

Ⅱ. 未来を拓く / 1. 時代の変化と潮流を捉えた産業振興

- 節水型乾田直播栽培技術等の実証試験 [10百万円]
- 「全国豊かな海づくり大会」のレガシーを継承した海業の取組の推進 [45百万円]
- 森林由来J-クレジット創出促進(※) [14百万円]



2. 令和8年度当初予算の主要事業

観光振興

(10)持続可能な観光地づくり
(11)インバウンド等に向けた戦略的な観光誘客

R8当初：9.5億円 [前年度比7.5%増]

R8当初：7.8億円 [前年度比4.4%増]

※(10)(11)の計 R8当初：17.3億円 [前年度比6.1%増]

(Ⅱ.未来を拓く / 2. 観光振興と三重の魅力のプロモーション)

『インバウンド拡大攻勢プログラム』 ～インバウンド誘客～

外国人延べ宿泊者数：【前年(R6)比】153.2%(全国3位 1～11月同期間比 ※速報値)、回復の兆し

- インバウンドに対応した受入環境（観光インフラ）充実への支援（※） [626百万円]
(宿泊施設の和洋室化、多言語案内表示の整備等) 「避難表示等の多言語化」をメニューに追加

- 高付加価値旅行者向けの上質な宿泊施設の誘致(※) [1,839百万円の内数]

スモールラグジュアリーに対応：小規模ホテル(5室以上)を含む宿泊施設の立地促進に向け補助制度を拡充

- 認知度向上に向けたプロモーションの強化(※) [100百万円]

インフルエンサーの発信力の活用、観光・食・物産が一体となった情報発信等

- ゴールデンルート及び関西圏からの誘客促進(※)

鉄道事業者との連携、海外OTAの活用等

[40百万円]

- 主要空港からの県内誘客ルートに関する調査 [20百万円]

- データに基づく「みえインバウンド誘客計画（仮称）」の策定(※) [1百万円]



宿泊施設の改修
(和洋室化)

改修前

改修後



インフルエンサーによる県内視察（鳥羽市）

大都市圏等からの誘客

- 第63回神宮式年遷宮を契機に三重県への関心を高めるための、大都市圏向けの観光プロモーション [137百万円]

- 三重ならではの観光資源を生かした滞在型周遊観光や
ガストロノミーツーリズムの推進(※) [47百万円]



みえ旅レセプション2025

2. 令和8年度当初予算の主要事業

(12)世界遺産 熊野古道を生かした誘客

R8当初：2.3億円 [前年度比10.7%増]

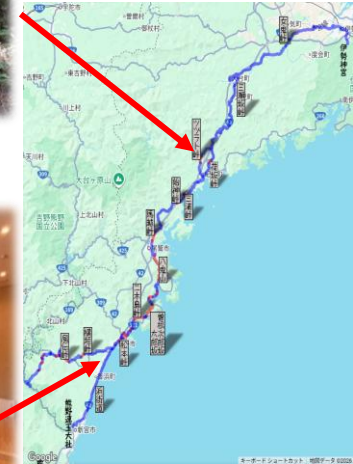
Ⅱ. 未来を拓く
/ 2. 観光振興と三重の魅力のプロモーション

<宿泊施設・案内標識等の整備>

- 高付加価値旅行者向けの上質な宿泊施設の誘致(※)
[1,839百万円の内数]【再掲】
- 国内外の旅行者が安全・安心かつ快適に滞在できる受入環境
充実に向けた支援(※) (宿泊施設の和洋室化の整備等) [626百万円の内数]
【再掲】
- 市町が実施する、案内標識やトイレの整備への支援 [13百万円]



案内標識整備



宿泊施設の和洋室化

<二次交通の確保>

- 熊野古道伊勢路タクシーの実証運行 [20百万円]

(13)公共交通の確保・充実

R8当初：2.6億円 [前年度比43.1%増]

Ⅱ. 未来を拓く / 2. 観光振興と三重の魅力のプロモーション

- タクシー事業者と市町が連携した新たな公共ライドシェアモデルの実証(※) [55百万円]
- モビリティデータを活用した交通手段の導入や市町職員の
“交通のプロ”育成への支援 [30百万円]
- 女性や若者向けのバス運転士体験会の開催 [4百万円]



名張市 公共ライドシェア
「コモコモらいど」

2. 令和8年度当初予算の主要事業

(14)公共事業

R8当初 : 931.8億円 [前年度比1.1%増]
16か月予算 : 1250.1億円 [前年度比1.6%増]

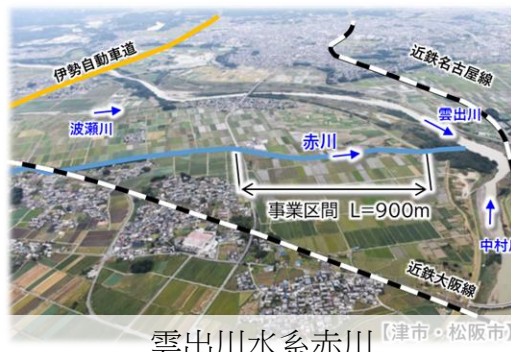
Ⅱ 未来を拓く
/ 3. 公共交通・インフラの整備

- 国の「第1次国土強靱化実施中期計画」と資材価格・人件費の高騰をふまえた切れ目のない社会資本整備(※) [93,177百万円]

県単公共は国の地方財政計画の伸びに合わせて6.8%増
(道路除草や防草対策、老朽化対策等)



熊野道路



雲出川水系赤川 [津市・松阪市]



治山ダム

(15)三重県誕生150周年記念事業

R8当初 : 2.5億円 [前年度比205.4%増]

Ⅱ 未来を拓く
/ 6. 未来に向けた三重県誕生150周年記念事業

- 三重県誕生150周年記念事業 [53百万円]

次世代を担う子どもたちに希望と笑顔を届ける記念式典等を開催



150th anniversary
三重県誕生150周年

(16)総合計画の推進

行政運営

- 「みえ元気プラン」の改定 [13百万円]

3. 令和8年度に制定予定の主な条例

● 「三重県カスタマーハラスメント防止条例（仮称）」

県内で働く人の尊厳や安全・健康、事業者による事業活動を守るため、カスタマーハラスメントの防止に向けた取組を社会全体で推進するための条例を制定



事業者向けカスハラセミナー

● 「三重県自転車安全利用条例（仮称）」

自転車や特定小型原動機付自転車に係る交通事故の防止、交通事故による被害の軽減及び被害者の保護を図るため、自転車等の安全利用に特化した条例を制定



自転車乗車時のヘルメット着用

● 「三重県森林由来Jークレジットの推進に関する条例（仮称）」

Jークレジットの創出と普及に向けた取組を進めていくため、Jークレジット制度を推進するための条例を制定



Jークレジット実施中の森林

● 「三重県一般海域等管理条例（仮称）」

一般海域等を適正に管理するため、放置船の措置等を規定した条例を制定



放置艇から油漏れが発生（浜島港周辺一般海域）

<今後の制定に向けて検討を進める条例>

- 「三重県南海トラフ地震対策推進条例（仮称）」
- 「三重県部落差別解消条例（仮称）」
- ジェンダーギャップ解消に向けた条例

令和8年度当初予算



住みよい三重をめざす予算